

3) 大学院学生数（医学系専攻博士課程）（平成30年5月1日現在）

学年	定員	人員	内訳		大 学 院 委 員 会			
			男	女	委 員 長： 松藤 千弥 学長			
1	66	41	33	8	副委員長： 井田 博幸 教授			
2	66	41	30	11	委 員： 岡部 正隆 教授 近藤 一博 教授			
3	66	44	30	14	南沢 享 教授 吉田 清嗣 教授			
4	66	27	17	10	大橋 十也 教授 岡野(J)洋尚 教授			
計	264	153	110	43	横尾 隆 教授 宇都宮一典 教授 矢永 勝彦 教授			

4) 大学院学生数（看護学専攻修士課程）（平成30年5月1日現在）

学年	定数	人員	内訳		大 学 院 委 員 会 （ 修 士 課 程 ）			
			男	女	委 員 長： 櫻井 尚子 専攻長			
1	10	11	3	8	委 員： 中村 美鈴 教授 佐藤 正美 教授			
2	10	11	0	11	田中 幸子 教授 高橋 衣 教授			
計	20	22	3	19	北 素子 教授			

5) 大学および大学院など

(1) 医学科

I. 教学関係

1. 教学委員会

平成30年度医学科教学委員会は国領校選出委員2名および西新橋校選出委員18名の計20名で運営された。委員会は毎月2回定例で開催された。平成30年度の各教学委員の役割分担は以下の通りである。

医学科教学委員会：宇都宮一典(教学委員長)、柳澤裕之(副教学委員長)、岡野孝(副教学委員長)、竹森重(学生部長、学生担当委員長)、小島博己(副学生部長、学生担当副委員長、4学年担当)、横井勝弥(副学生部長、学生担当副委員長、1学年担当)、岡部正隆(カリキュラム委員長)、木村直史(試験委員長)、宮田久嗣(学生相談室委員長)、松浦知和(教育施設委員長)、川村哲也(臨床実習教育委員長)、靱山俊彦(2学年担当)、池上雅博(3学年担当)、岡本愛光(5学年担当)、横尾隆(6学年担当)、南沢享(学術情報センター長・国際交流副センター長)、尾上尚志(テュートリアル委員長、4年次OSCE委員長)、福島統(カリキュラム自己点検・評価委員長、教育センター長)、中村真理子(教育センターIR部門)、石橋由朗(学生保健指導委員長)

2. 平成30年度医学科の進級、平成30年度卒業者

1年：進級 108人 留年 4人 退学 1人
 2年： " 111人 " 2人 休学 1人
 3年： " 108人 " 1人
 4年： " 117人
 5年： " 109人 留年 1人
 6年：卒業 113人

以上の結果、平成31年度の学生数は1年-113人、2年-111人、3年-112人、4年-108人、5年-118人、6年-109人、合計671人

3. カリキュラムの改訂と経過

平成27年度より、臨床実習拡充を目的に4年次以降のカリキュラムが大幅に改訂され、平成29年7月末に1年目の診療参加型臨床実習が概ね大きな問題もなく終了、30年度には、2年目も無事に終了した。診療参加型臨床実習は、医療チームの一員として、主体的に診療に参加し、その中で人と人とのふれあい、奉仕の心、医師の社会的使命等を学ぶ場としている。4週間単位で10

診療科をローテートとし、内科、外科、小児科、産婦人科、精神神経科で実習する他、学生自身の自己計画により、いくつかの診療科の選択が可能となった。

9月14日（金）・15日（土）の2日間をかけて、診療参加型臨床実習終了後の学生の総合的臨床能力試験としてPost-CC OSCEを実施した。今年度は、機構のトライアルを受け、機構2課題を加え、Post-CC OSCEはOSCE-A：4ステーション（①症候1～3、②診療録記載）、OSCE-B：8ステーション（①機構課題2、②救急時の対応（BLS等）、③尿道カテーテル挿入・縫合・直腸診等の手技、⑤多職種連携（入院患者の退院支援・調整）の合計12ステーションの構成で実施した。

4. 教学委員と学生会委員との懇談会

例年同様に平成30年7月10日（火）、平成30年12月18日（火）に開催された。学生会からのおもな報告は、前年度活動報告および会計報告、平成30年度東医体実行委員会報告、平成30年度学生会活動報告、学生による教員・教育評価活動報告、学生委員によるアンケート結果報告等があり、教学委員・事務員と学生間で意見交換を行った。

5. FD「医学教育者のためのワークショップ」

平成30年4月以降の開催および修了された参加者数は以下の通りである。

- ・スタートアップ研修 Faculty Development
日 時：平成30年4月10日（火）
場 所：西新橋校
テーマ：スタートアップ研修
修了受領者（26名、実行委員14名）
- ・試験問題作成 Faculty Development
日 時：平成30年6月9日（土）
場 所：西新橋校
テーマ：試験問題作成
修了証受領者（26名、実行委員5名）
- ・初年度教育に関する Faculty Development
日 時：平成30年7月23日（月）
場 所：国領校
テーマ：卒業時コンピテンシーに従った1年生次マイルストーンの提案
修了受領者（12名、実行委員6名）
- ・Post-CC OSCE評価者トレーニング Faculty Development
日 時：平成30年7月28日（土）
場 所：西新橋校
テーマ：Post-CC OSCE評価者トレーニング
修了受領者（64名、実行委員31名）
- ・OSCE評価者トレーニング Faculty Development
日 時：平成30年8月4日（土）
場 所：西新橋校
テーマ：共用試験OSCE評価者トレーニング
修了受領者（55名、実行委員10名）
- ・臨床実習現場におけるEBM指導のための教員教養 Faculty Development
日 時：平成30年11月17日（土）
場 所：西新橋校
テーマ：臨床実習現場におけるEBMの指導
修了受領者（31名、実行委員1名）
- ・アクティブラーニング導入 Faculty Development
日 時：平成30年12月8日（土）

場 所：西新橋校
テーマ：講義の双方向性推進のため教員養成
修了受領者（24名、実行委員 7名）

・臨床実習指導医養成 Faculty Development

日 時：平成31年 3月 9日（土）

場 所：西新橋校

テーマ：クリニカルクラークシップ指導医養成

修了証受領者（47名、実行委員 9名）

6. 医学教育セミナー

・第64回医学教育セミナー

日 時：平成30年 8月27日（月）15時30分～17時00分

場 所：東京慈恵会医科大学 大学1号館講堂

テーマ「アメリカでの医師としてのキャリア形成と教育」

講師：中野伊知郎 先生（アラバマ大学バーミングハム校）

参加者：37名

・第65回医学教育セミナー

日 時：平成30年11月16日（金）18時00分～19時30分

場 所：東京慈恵会医科大学 2号館講堂（1階）

テーマ「慈恵医大の診療参加型臨床実習について」

参加者：52名（学外教育病院臨床実習指導者11名、あけぼの会 8名、医学生 4名、学内教職員37名）

7. その他の報告事項

1) 新入生オリエンテーション・スタートアップ宿泊研修

平成30年 4月10日（火）に新1年生を対象としてオリエンテーションを実施した。学生としての心構えについての講話、カリキュラム、達成指針、学習の心構え、教務内規、健康管理と各種免疫状態の把握とワクチネーション、学生生活上の注意、学生生活アドバイザーとのグループ討論が行なわれた。参加者は、学生166名（医学科106名・看護学科60名）、教職員41名の合計207名であった。

2) 首都大学東京から学生の受入れ

平成30年度に首都大学東京との教育・研究交流協定書に基づく特別科目等履修生の受入学生はいなかった。首都大学東京より、履修者がいないことと時間割的にも履修が困難なことから単位互換を終了したいとの申し出があり、本学が了承し、平成30年度で終了した。

3) 学祖の墓参および学長、教学委員と学生の懇親会

学長、教学委員、学生代表が平成30年10月13日（土）に青山墓地に眠る学祖高木兼寛先生の墓参をした。また学祖を偲んで千代田区一ツ橋の如水會館で懇親会を開催した。

4) 学生生活アドバイザー

担当教員はそれぞれ 3～5名の学生を受持っている。1年生は国領校教員および第三病院勤務教員、2年生は西新橋校基礎講座教員が担当している。また、総括と意見交換のためにアドバイザーが集まって懇談会を開催した。

5) 共用試験システム

「臨床実習開始前の学生評価のための共用試験システム」が例年どおり運用された。OSCEは平成30年 8月25日（土）に西新橋校大学1号館 8階演習室および7階実習室で、CBTは平成30年 8月20日（月）に西新橋校 4階講堂で実施された。OSCE・CBTの受験者数は117名であった。CBTの再試験対象者は1名であった。

6) 4大学学生教育交流会

本学と昭和大学、東邦大学、東京医科大学の4校が持ち回りで年2回の開催が続けられている。今年度は、臨床実習の拡充を中心にカリキュラム全般に関する事、入学者選抜について、Post Clinical Clerkship OSCEに関する事、高大接続について、学生のアンプロフェッ

シヨナルな行動について、学生支援（留年時の対応等）についての意見交換を行った。今後も継続して本交流会を開催する予定である。平成30年度の開催日および当番校は以下の通りであった。

第40回 平成30年6月6日（水）昭和大学

第41回 平成30年11月7日（水）東京慈恵会医科大学

7) オープンキャンパス

医学科大学説明会は、8月の13日（月）と14日（火）の2日間で、午後1時から開催した。終了後、大学1号館教育施設の見学と個別相談会の他、パネル展示や学生クラブ紹介ビデオの放映、模擬講義、英語による医療面接の見学を実施した。会場を2号館講堂に変更して初めての開催であり、初日は第二会場である大学1号館講堂も満席となるほど多くの方に参加いただいた。

1回目：平成30年8月13日（月）2号館講堂 参加者：1,005名

2回目：平成30年8月14日（火）2号館講堂 参加者：684名

8) 教育施設

西新橋校では、大学1号館8階医学教育室、15の演習室について、OSCEモニタリングシステムを更新した。

9) 日本医学教育評価機構への年次報告書の提出について

本学は平成26年度に医学教育分野別評価基準日本版（2013年7月版）を基に外部評価を受審した。一般社団法人日本医学教育評価機構（JACME）が世界医学教育連盟（WFME）から国際的に通用する評価機関として認知されたことに伴い、平成29年5月迄の改善状況報告書を提出した。これにより、医学教育分野別評価について認定されることとなった。

<認定期間：平成29年4月1日～平成34年3月31日>

本年度は、2017（平成29）年度の改善状況、今後の計画、根拠資料について記載し、JACMEに2017年度年次報告書を提出した。

II. 入学試験

1. 入学試験は、平成31年2月5日（火）に五反田TOCビルで一次試験を、2月15日（金）・16日（土）・17日（日）に本学西新橋校舎で二次試験を実施し、2月22日（金）午後3時に合格発表を行った。志願者数は2,011名、入学者数は109名である。

入学者の内訳は下記の通りである。

- ① 男子 62名、女子 47名
- ② 現役 54名、1浪 39名、2浪 11名、その他 5名
- ③ 地域別入学者数

東北地方	1名
東京および関東地方	97名
中部・近畿地方	4名
中国地方	1名
四国地方	1名
九州地方	3名
その他（外国等）	2名

III. 国家試験

1. 医師国家試験

第113回医師国家試験が2月9、10日の2日間にわたって施行され、結果が3月18日に発表され本学は、117名中114名合格（97.4%）、新卒は113名中111名合格（98.2%）、既卒は、1名不合格であった。

国・公・私立大学の全国総合順位では、第4位（前年は第11位）、私立大学だけでは第3位（前年は第8位）であった。他の私立大学の状況は、自治医科大学（99.2% 1位）、順天堂大学医学部（98.4% 2位）、横浜市立大学医学部（97.7% 3位）であった。受験者総数は、10,146名、